

筑波大学大学院人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

リハビリテーション科学 学位プログラム 博士前期課程

令和8年度入学試験

論述試験問題

[注意]

1. 問題は、問題1と問題2の2問です。
問題1は、(1)と(2)の2つの設問からなっています。すべての設問に答えてください。
問題2は、(1)と(2)の2つの設問からなっています。すべての設問に答えてください。
2. 答案用紙は600字詰め4枚、下書き用紙は4枚あります。
答案は、設問ごとに答案用紙1枚にまとめて記載してください。
答案用紙の裏面は使用しないでください。
下書き用紙は、自由にお使いください。
3. すべての答案用紙に必ず受験番号を記入してください。
4. 各答案用紙の欄外の左上に、問題番号[問題1(1)、問題1(2)、問題2(1)、問題2(2)]を明記してください。
5. 試験終了後、問題用紙と下書き用紙を回収しますので、持ち帰らないでください。

問題 1

表 1 および表 2 は、内閣府が令和 6 年に実施した全国調査「令和 6 年人々のつながりに関する基礎調査」の結果であり、孤独・孤立の実態把握を目的としたものである。表 1 および表 2 に用いた孤独感の指標は、「UCLA 孤独感尺度」日本語版の 3 項目短縮版により算出され、各項目について「決してない」を 1 点、「ほとんどない」を 2 点、「時々ある」を 3 点、「常にある」を 4 点としてスコア化しており、合計スコアが高いほど孤独感が高いと評価される。表 1 および表 2 は、この合計スコアを 4 区分に分類し、各区分における回答者の割合を示している。

- (1) 表 1 及び表 2 から読み取れることを 400 字以内で述べなさい。
- (2) (1) で読み取った内容から、どのような課題が考えられるか。また、その課題に対してどのような対応策が考えられるか。あなたの専門性について簡潔に説明した上で、600 字以内で述べなさい。

表 1. 現在の仕事別孤独感 (%)

	n	10～12 点 常にある	7～9 点 時々ある	4～6 点 ほとんどない	3 点 決してない	無回答
全体	10,871	6.5	39.2	38.0	14.2	2.1
正社員	3,371	6.9	43.3	35.5	13.3	0.9
正社員以外*	3,367	5.2	38.4	39.7	15.2	1.5
学生・生徒	432	3.9	34.3	39.8	21.3	0.7
求職中(無職)	381	18.6	45.9	24.4	8.4	2.6
その他	3,033	6.7	36.2	40.1	13.9	3.1

* 非正規職員・会社役員・自営業主・家族従業者・内職

出典：令和 6 年人々のつながりに関する基礎調査を参考に作成

表 2. 年齢階層別孤独感 (%)

	n	10～12 点 常にある	7～9 点 時々ある	4～6 点 ほとんどない	3 点 決してない	無回答
全体	10,871	6.5	39.2	38.0	14.2	2.1
16～29 歳	1,145	7.8	37.8	35.5	18.3	0.6
30～49 歳	2,684	8.2	45.0	32.9	12.9	1.0
50～69 歳	3,823	7.1	41.0	37.8	12.8	1.3
70 歳以上	3,219	4.0	32.8	43.5	15.5	4.2

出典：令和 6 年人々のつながりに関する基礎調査を参考に作成

問題 2

次の文章（4頁～7頁）は、「真のダイバーシティをめざして 特権に無自覚なマジョリティのための社会的公正教育」（ダイアン・J・グッドマン著、出口真紀子監訳、田辺希久子訳、上智大学出版、2017年、p.5～8）の一部を抜粋・改変して掲載したものである。

この文章を読んで、以下の設問（1）と（2）に答えよ。

- （1）本文の下線部（ア）「多文化の問題を掘り下げることには抵抗を感じる人々」を下線部（イ）「一方の極からもう一方の極への動きを促していく」ために有効な方法について、あなたの考えを400字以内で述べなさい。
- （2）著者は、本文の下線部（ウ）で「抑圧は社会（特権集団）が個人をどう評価し、名づけるかによって起こるのであって、人々が自らのアイデンティティをどう定義するかによって起こるのではない。」と述べている。本文の論旨をふまえて、あなたが関わっているリハビリテーション実践における抑圧の具体例を挙げ、その抑圧をどう科学的に実証または解決し得るかについて、400字以上600字以内でわかりやすく説明しなさい。

著作物にあたるため、この部分は公開できません。

著作物にあたるため、この部分は公開できません。

著作物にあたるため、この部分は公開できません。

著作物にあたるため、この部分は公開できません。